

期中の評価個表

事業名	民有林直轄治山事業	事業計画期間	昭和37年度～平成28年度
事業実施地区名 (都道府県名)	中川地区(ながわ) (長野県)	事業実施主体	中部森林管理局 南信森林管理署
事業の概要・目的	<p>当地域は、急峻な地形と風化の進んだ脆弱な地質で、古くから土砂災害が多発している。特に昭和36年梅雨災害は、大規模な土石流の発生等により中川村の四徳地区が全滅し、集団移転を余儀なくされる等甚大な被害が発生した。</p> <p>広範囲にわたる多数の崩壊地や百間ナギに代表される大規模崩壊地の復旧と溪流に堆積した大量の不安定土砂の固定、流出防止を図るには、大規模で継続的な治山対策が必要であることから、地元及び長野県からの強い要請も踏まえ、昭和37年度から民有林直轄治山事業として、本事業に着手した。その後、大規模な豪雨災害の発生に心じ、事業内容を見直しつつ、現在に至っている。</p> <p>主な事業内容：山腹工 361.16ha 溪間工 450基 治山運搬路 6.3km</p>		
費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化	<p>本事業の採択当時においては事業評価制度が導入されておらず費用対効果分析を行っていないが、現時点における費用対効果分析結果は以下のとおりである。</p> <p>総費用(C) 25,483,971 千円 総便益(B) 185,031,753 千円 分析結果(B/C) 7.26</p>		
森林・林業情勢、農山漁村の状況その他の社会経済情勢の変化	<p>地質は中央構造線の変成作用と深層風化の進んだ花崗岩類で占められている。古くは薪炭林として利用された山林は人工林化が進み、現在、各所に比較的生育良好なヒノキ林やカラマツ林が形成されている。アカマツ林においては松くい虫の被害が拡大しており、植栽工の樹種選定等に配慮が必要となっている。</p> <p>保全対象：人家595戸 中央自動車道 JR飯田線 国道153号 県道 市町村道 林道 農地</p>		
事業の進捗状況	<p>当地区は天竜川の左岸(竜東)地区と右岸(竜西)地区に分かれており、このうち竜東地区はほぼ概成した。山腹崩壊地については、崩壊地の拡大を防止するため植生の導入により、早期の緑化を図り、溪流荒廃地については、溪間工により縦横侵食の防止と山脚固定を図っており、平成15年度の進捗率は66%(事業費)の見込みである。</p>		
関連事業の整備状況	<p>当地区内及び周辺では砂防事業が実施されており、水源かん養機能、災害防止等公益的機能の向上、民生安定のため、調整会議等により関係機関と十分な連絡調整を取りながら、効果的・効率的な事業実施に努めている。</p>		
地元(受益者、地方公共団体等)の意向	<p>竜西地区における直轄事業を拡大し、上流域の水源地林の整備を図り、災害に強い森林づくりを促進するよう要望する。(駒ヶ根市、飯島町)</p> <p>国土保全・水源かん養等保安林機能を高度に発揮することを目的とした本事業は、今後も引き続き、上流域の崩壊地等復旧整備の推進を要望する。(松川町)</p> <p>竜西地区における地域の安全と森林の保全を図るため、引き続き事業の促進を要望する。(長野県)</p>		
事業コスト縮減等の可能性	<p>資材搬入困難な山腹崩壊地の航空実播工の採用、間伐材及び現地発生資材の利用を行っており、今後についても現地の状況により航空実播工の採用等トータルコストの縮減に努める。</p>		
代替案の実現可能性	<p>該当なし</p>		
第三者委員会の意見	<p>松くい虫による被害が拡大していることから、被害の著しい地域では植栽工の樹種選定、土砂流出対策など、松くい虫対策等を考慮した実施に努めること。</p> <p>脆弱な地質地域であり、流域の保全のため事業の継続実施が妥当と考える。</p>		
評価結果及び実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性：崩壊地からの土砂生産と渓床内不安定土砂の流出により、下流域に被害を与える危険性が高いため事業実施の必要性は認められる。 ・有効性：本事業の実施により、整備の進んだ竜東地区においては、昭和36年災害と同規模の豪雨となった平成12年の集中豪雨の際に、土砂生産及び渓床内不安定土砂の流出抑止等の効果が発揮され、大きな災害には至らなかった等、下流域の保全が図られることから、有効性は認められる。 ・効率性：対策工の実施に当たっては、現地に応じた最も効果的かつ効率的な工種・工法で検討されており、事業実施に当たってもコスト縮減に努めていることから、効率性は認められる。 <p>上記～の各項目及び各観点からの評価、並びに第三者委員会の意見を踏まえて総合的かつ客観的に検討したところ、事業の継続実施が妥当と判断される。</p> <p>・実施方針：継続</p>		